



玄関口のまちづくり 談義ニュース 3

発行：隠岐の島町建設課 2019年4月

隠岐の玄関口である西郷港周辺のまちづくりについて、誰でも参加できるオープンな場で行う談義の結果を「玄関口のまちづくり談義ニュース」として発信していきます。



第5回談義参加者による記念撮影

第5回「西郷港周辺まちづくり談義」を開催しました

第5回の談義は、平成31年2月23日（土）13時から隠岐の島町文化会館1階和室で行いました。

はじめに、町役場建設課から第3回談義で宿題となっていた愛の橋の仮橋問題について説明を行い、「工期短縮」と「費用」の面から仮橋は設置しないという方針を示しました。

第1部の「まちづくり構想」談義では、これまでの話し合いの結果を基に、構想の骨格となる目次構成を示しました。また、この目次構成に沿って令和元年のテーマである「西郷港周辺まちづくり計画」を作成

することを確認しました。

談義の中では、台地や道、坂の名前について新しく提供された古地図や文献を参照することができました。これまで西郷小学校のある丘陵地については、「監獄山」や「大城台地」などの名前があがっていましたが、江戸時代に丘の道を切り開いた櫻井仁蔵さんにちなんで「仁蔵山」、あるいは桜を植えて「仁蔵さくら山」と命名するアイデアが出ました。

第2部の「ターミナル」談義でも、将来に向けた整備や活用の方法について、活発な議論を行いました（中面参照）。

参加者アンケート結果を参考に
談義の進め方も工夫していきます

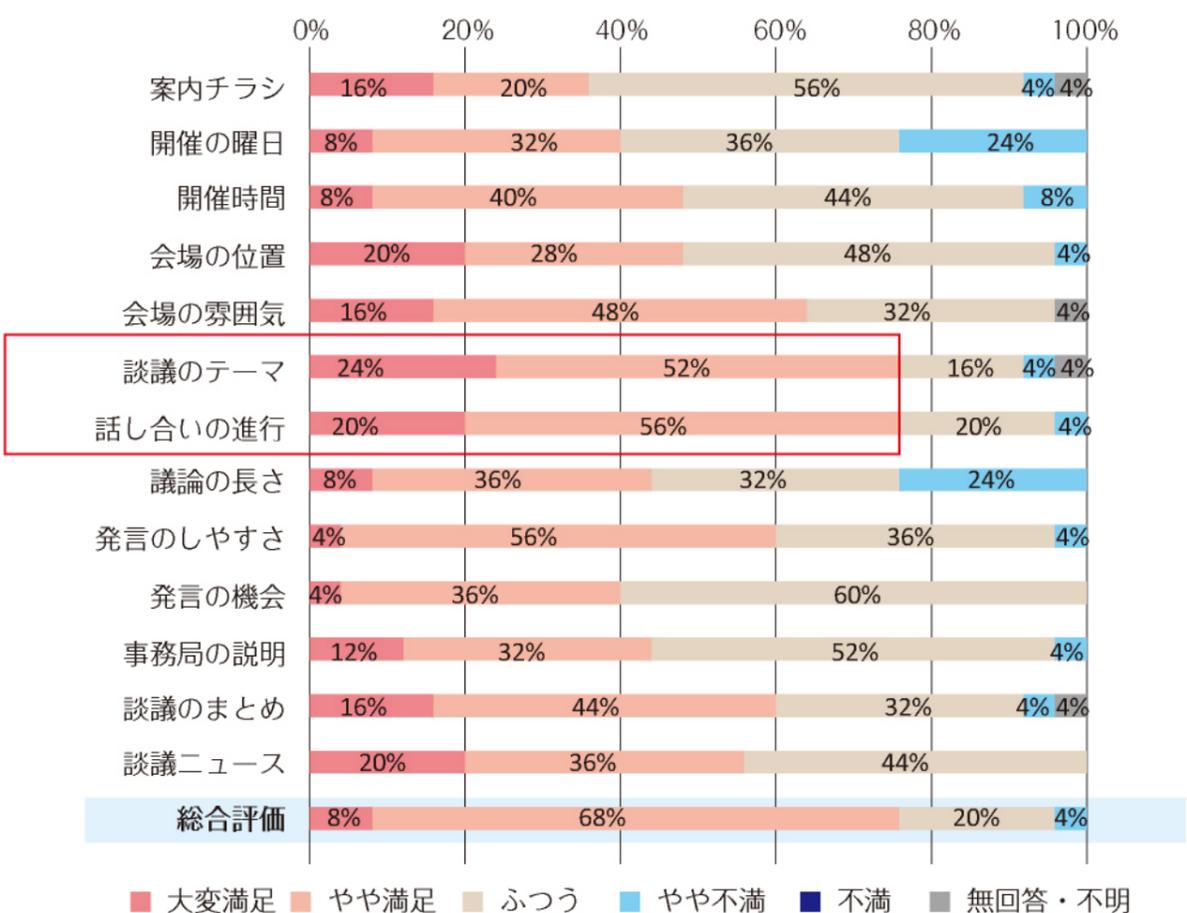
「西郷港周辺まちづくり談義」では、毎回参加者のみなさんにアンケート調査を実施しています。質問内容は、開催の日や時間帯、会場や談義の長さといった開催に関するものと、談義に取り上げたテーマに関するものがあります。

これまでのアンケート結果で、まち歩きを行った後の談義には十分な時間が必要との意見があったことから、土曜日の午後に開催するにしました。また、まち歩きについても、中町、西町、東町で行い、今後は、港町でも行っていく予定です。

第5回談義で、項目ごとに満足度をお伺いしたところ、総合評価では「満足」の方が7割以上で、特に談義のテーマや話し合いの進行に対する満足度が高い結果となりました。

今年度は、「西郷港周辺まちづくり計画」をつくるための7回の談義を予定しています。引き続き進行役に一般社団法人コンセンサス・コーディネーターズ代表理事桑子敏雄氏をお迎えし、議論を深めていきますので、ぜひご参加ください。

第5回まちづくり談義の参加者アンケート結果【満足度】



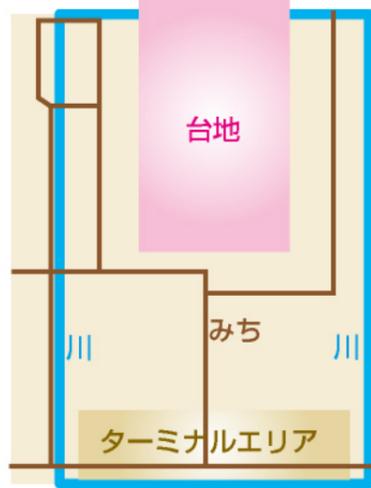
今年度の談義も、みなさんと工夫しながら進めていきます。

玄関口のまちづくり談義 全体スケジュール

| 平成31年度 ～開催結果～ | | | | | 令和元年度 ～開催予定～ | | | | | | | | |
|---------------|--------------------|-----------------------|---------------------|---------------------|--------------|----------------------|------|------|------|-------|-------|--|--|
| H30 | | | | H31 | R1 | | | | | | | | |
| 8/10 | 10/5 | 12/8 | 12/22 | 2/23 | 4/20 | 5/25 | 6/29 | 7/27 | 9/28 | 10/26 | 11/30 | | |
| (金) | (金) | (土) | (土) | (土) | (土) | (土) | (土) | (土) | (土) | (土) | (土) | | |
| 18時 | 17時 | 13時 | 13時 | 13時 | 時間未定 | 13時 | 13時 | 13時 | 13時 | 13時 | 13時 | | |
| まち歩き&談義 | 西町、港町の八尾川沿いまち歩き&談義 | 東町の宇屋川沿いまち歩き&談義、愛の橋談義 | まちづくり構想、ターミナルエリアの談義 | まちづくり構想、ターミナルエリアの談義 | まち談義 | 玄関口のまちづくり計画について談義します | | | | | | | |

※スケジュールは変更の可能性があります。

構想のエリアイメージ (模式図)



本年度は「西郷港周辺まちづくり計画」をまとめます

第5回談義では、「構想の骨格」6つの骨格と、骨格を構成する項目ごとに方針や実施予定の事業を整理しました。平成31年度(令和元年度)は、構想の骨格をもとに、引き続き「西郷港周辺まちづくり談義」を重ねながら、みなさんと「まちづくり構想」を具体化するための「西郷港周辺まちづくり計画」を策定します。

本年度は「西郷港周辺まちづくり計画」をまとめます

まちづくり構想の骨格

骨格を目次として、方針や事業を実行していく計画づくりを行います

1 ターミナルエリア

- (1) ターミナルエリアの整備
- (2) ターミナルの活用 (チャレンジショップ等)

2 みち

- (1) 道の名前
- (2) 歩いて楽しいみち
- (3) ウォーキングコース

3 川

- (1) 八尾川の護岸
- (2) 宇屋川の浄化
- (3) 親水スポット
- (4) 愛の橋
- (5) 景観を楽しめるスポット整備

4 台地

- (1) 避難の場
- (2) まちづくりの原点=「仁蔵山」(名前)
- (3) 樹木管理
- (4) 台地の活用

5 まちのにぎわい

- (1) ポートプラザの活用
- (2) 空き店舗の活用
- (3) 空き家の活用
- (4) 住環境の整備
- (5) 広場の活用

6 リスクマネジメント (防災)

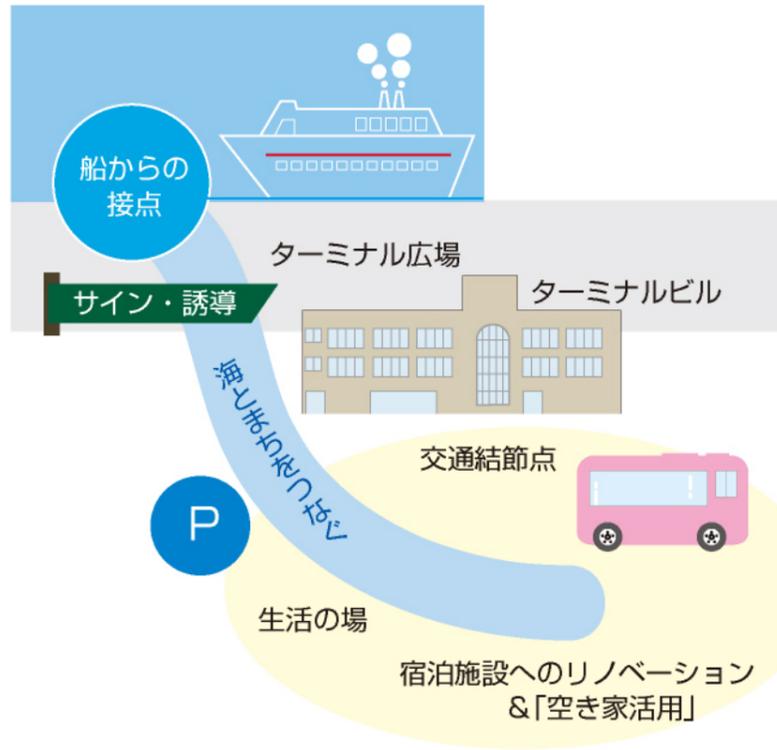
- (1) 地震・津波
- (2) 火災
- (3) 土砂災害
- (4) 避難訓練
- (5) 空き家除去

「ターミナルエリア」についてアイデアを出し合いました

西郷港に入港する船からの映像で、西郷小学校のある丘陵やまちがどのように見えているかも確認し、「ターミナルエリア」について意見交換を行いました。

「西郷港周辺まちづくり構想」の骨格のひとつであるターミナルについては、将来どのような整備が望ましいか、また、どのように活用すべきかという課題についてアイデアを出し合い、「ハード整備が必要なこと」、「ソフト対策として実行できること」の2つの視点で論点を整理しました。

港に「におい」と「音楽」がほしい」といった意見や、「ターミナルからまちに歩いて出たくなるような工夫がほしい」といった意見が多く出ました。



ハード整備

- 船からの接点 (フェリーの降り口を3Fにしてビル全体を活用)
- ターミナル広場 (人が溜まる空間、イベント広場)
- ターミナルビル (役場の受付機能、古い時代からの写真展示、文化芸術施設発信センター、港内が見えるレストラン・カフェ、テイクアウトで楽しく飲食する場、休憩スペース、本屋、特産品開発の場、1Fの空間利用の再考、撮影スポット、地元の人も観光客集えるおしゃべり空間)
- サイン・誘導 (巨大3D地図、看板・掲示物の工夫)
- 海とまちをつなぐ (海からまちが、まちから海が見える)
- まちなみ (ターミナルを出てからの景観を考える)
- 駐車場 (駐車場の確保)
- 交通結節点 (交通結節点の機能強化、バスターミナルの統合)
- バス・配車 (レトロな連絡バス、主要観光スポットへの配車)
- 道 (きれいに歩きやすくする、ターミナル前の道に個性を)
- 生活の場 (若者が住めるエリア、ターミナルに生活機能を併合)
- リノベーション (宿泊施設を増やす、昼食難民解消)
- 空き家活用 (空き店舗・空き家を活用したにぎわいづくり)

ソフト対策

- 出会い (県外の人との出会い、島民の縁や癒やしの場)
- 情報 (情報発信の場、定期的なイベント)
- におい (隠岐に来た・帰ってきたと感じる香り漂う港)
- 音楽 (隠岐民謡のオルゴール、音楽があり歩きたくなる)
- マップ (インスタスポット地図、地域のイベント情報図)
- 活用 (グループ活動の練習・発表の場、子どもの遊び場)
- 子育て (ママとも広場、児童館、子育て支援センター開設)
- タバコ (ターミナル周辺吸い殻やゴミ対策)
- 防災訓練 (地域全体の防災訓練を実施)
- その他 (出港までに時間を潰せる場、隠岐ルールをなくす)



各自付箋にアイデアを書き、全体で整理するようす



出されたアイデアについて議論を深めるようす